

いざ ビワイチに出発!

琵琶湖サイクリストの聖地碑(守山市)

から八幡堀(近江八幡市)へ♪

よしみち ビワイチ

Vol.1

CYCLING

ここ数年の自転車ブームのなか、「ビワイチ」の通称も全国区に。多くのサイクリストが訪れるようになりました。新シリーズ「よしみちビワイチCYCLING」では、湖周道路からよしみちながら、見どころもりのサイクリングルートをご提案。北湖から南湖までぐるっと200kmを、8回にわたってお届けします。

第1回は、琵琶湖サイクリストの聖地碑がある守山市から、近江八幡市の八幡堀に至る約33km。初心者の方にとっては長く感じる距離かもしれませんが、平均時速15kmだと休まず走っておよそ2時間。半日をかけて楽しむつもりで、余裕を持ってお出かけください。



琵琶湖サイクリストの聖地碑



シャレ水ヶ浜



マイアミ浜
オートキャンプ場



藤ヶ崎龍神社



長命寺温泉
天竺の湯
長命寺港



ラ コリーナ近江八幡



兵主大社



近江
八幡駅

GOAL 八幡堀

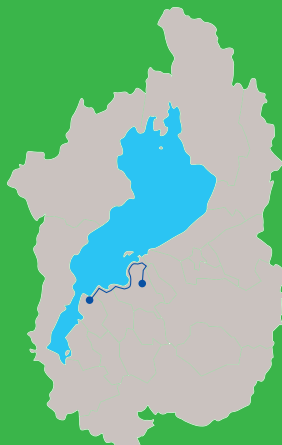


ブルーラインの左側が自転車専用道路、歩道にもある(上)

湖岸に沿って走るので概ね平坦。湖北の木之本付近にアップダウンがあります。自転車が走れる歩道や、ブルーライン(自転車レーン)が引かれた道路も多く、走りやすいことも特徴です。ただ、エリアによっては路肩が狭い国道などもあるため、今後はルートに応じて注意点などもお知らせしていきます。



コースとしてのビワイチの特徴



コース	距離	約33km
	所要時間	約2時間
	消費カロリー	900kcal
START	琵琶湖サイクリストの聖地碑	
	▼マイアミ浜オートキャンプ場	
	▼兵主大社	
	▼藤ヶ崎龍神社	
	▼長命寺	
	▼シャレ水ヶ浜	
	▼休暇村 近江八幡	
	▼ラ コリーナ近江八幡	
GOAL	八幡堀	



「琵琶湖サイクリストの聖地碑」は2017年に誕生



「琵琶湖サイクリストの聖地碑」高々と上げられた足が特徴

高々と上げられた足で知られる聖地碑のモデルはダンサーとしても活躍するタレントさんです。2016年、現在の琵琶湖マリオートホテルにジャイアントストアびわ湖守山がオープンした際、取材でとったポスターが原型。記念写真を撮ったら出発！

マイアミ浜から兵頭大社へ

キャンパーやセイルボーダーでにぎわうマイアミ浜を目的地に、湖岸をそれて旧中主町方面へ。のどかな農道をゆったり走ると兵頭大社にたどり着きます。建立は約1,300年前。足利尊氏の寄進と伝わる朱塗りの楼門が立っており、時代劇のロケ地としても有名です。休憩所ですとやすみ。



走ってきた湖岸の風景を一望



長命寺は近江八幡市の北西端、長命寺山(333m)の標高約250mの山腹にある寺院。湖岸のそばから808段といわれる石段を登ると、いま走ってきた



重なり合う屋根の美しさで有名

龍神に逢いに藤ヶ崎龍神社へ

再び湖岸を目指し、「龍を感じるパワースポット」として有名な「藤ヶ崎龍神社」へ。平安時代の宮廷画家、巨勢金岡がこの絶景を題材にしたものの、描ききることができず、筆を折ったことから「筆ヶ崎」の異名もあります。



内宮、さてその奥にはなにが？

湖岸のカフェで一休み

湖岸の風景が眼前に広がります。山を下ったら長命寺港に隣接する温泉施設「長命寺温泉 天葉の湯」でリフレッシュしてみたいかがでしょうか。



長命寺温泉 天葉の湯

難所の峠を越えて休暇村へ

今回のコースで最大の難所ともいえる峠を越えると開けるのが休暇村 近江八幡です。近江牛も堪能できる宿泊施設です。二泊三泊かけてピワイチャレンジするならこちらへ。



2015年から開催される「びわ湖トライアスロンin近江八幡」のメイン会場でもある



テラス席から最高の眺めとともにグルメを

ラコリーナ近江八幡

再び農道を近江八幡市街へ。屋根一面、芝に覆われた建物、それが「ラコリーナ近江八幡」です。美味しい和菓子やバームクーヘンのショップ、フードコート、レトロなクルマが並ぶ施設や広い庭園をめぐり、メルヘンなひとときを。



田園のサイロを思わせる建物

ゴールは八幡堀

近江商人の発祥と発展、また城下町の繁栄に大きな役割を果たした八幡堀。堀に沿って、白壁の土蔵や旧家が立ち並び、華やかだった当時の様子をよく伝えていきます。



古くからの家並みを残す八幡堀の眺め



旧八幡町の総社「日牟禮八幡宮」にはこいのぼりが